

新型インフルエンザ等感染対策研修等での質問と回答

宮城県登米保健所 R2. 9. 2現在

質 問	回 答
<p>Q1</p> <p>感染者が発生した場合に限らず、連絡は早めに保健所いただきたいとのことだったが、職員に発熱があり、抗体検査を受けた場合も報告必要ですか。</p>	<p>新型コロナウイルスの検査について最初に説明します。</p> <p>PCR検査:鼻咽喉拭い液や唾液で検査します。</p> <p>ポリメラーゼ連鎖反応にてウイルスの遺伝子を検出します。検査時点での感染の有無がわかる検査です。</p> <p>感染した人を調べた時の陽性率は70%で、30%の人は感染していても陰性という結果が出ます。また、陰性の方では1%の方が陽性という結果になります。</p> <p>抗原検査:鼻咽喉拭い液で調べます。</p> <p>ウイルスのパーツ(タンパク質など)を検出します。結果はすぐにわかりますが、PCR検査と比較すると正確性が落ちると言われています。</p> <p>抗体検査:血液で調べます。</p> <p>抗体とはウイルスが体内に入ってきた時に、ウイルスを体内から除去しようとして身体が作り出すたんぱく質です。抗原となるウイルスが体内に入ってから数日から数ヶ月経ってから抗体が作られます。結果が陽性の場合には過去に感染したことを表します。検査の時点での感染の有無を調べるものではありません。</p> <p><回答></p> <p>①職員の方がどの検査を受けたか把握しておくことは大事です。職員が濃厚接触者となった場合や感染の可能性があり、発熱外来でPCR検査等を受けることになった等、心配な情報がある場合は本人に了解を得た上で、連絡いただければご相談に対応いたします。</p> <p>②職員の方が上記いずれかの検査の結果、陽性だった場合は本人の了解の上、速やかに保健所に連絡願います。</p> <p>早めの連絡をいただくのは、確実な情報を共有し連携して対応するためです。</p> <p>保健所では、施設に対しては疫学調査の協力をお願いし、<u>濃厚接触者の把握・同定、施設内感染対策の強化、利用者等への対応</u>を連携しながら進めていきます。また、感染者に対しては入院などの調整を行います。</p> <p>③PCR検査、抗原検査については、検査を受けた方については、現在は、必ず保健所にも連絡が医療機関から入ることになっています。(施設から情報がいただければ、スムーズな対応につながります。)</p>

	<p>※その他, 判断に悩む場合はぜひ, ご相談ください。</p>
<p>Q2 清拭用にタオルウォーマーを使用しています。買い替え時期なのですが, 新型コロナウイルス感染対策のため, 殺菌灯付きの物にしたいと考えていますが, 金額が高くなるので悩んでいます。 なお, タオルは洗濯乾燥の上, 水で濡らし絞った物を入れています。</p>	<p>清拭用のタオルは顔と身体用と下半身用は分けてありますか? 下半身用については, 陰部に使用する物は使い捨ての物が望ましいです。もし, コストの面でご心配な場合は, 使用済みのタオルやシーツを洗濯乾燥の上, 小さく切りウエスを作り, 使い捨てにすると良いでしょう。</p> <p>また, 新型コロナウイルスは, エンベロープのあるウイルスです。界面活性剤の入っている洗剤で死滅します。</p> <p>殺菌灯は紫外線を照射する物です。紫外線は太陽光に含まれているもので, 殺菌効果のあるものですが, 直進する性質のため, 到達深度は浅く, 表面の細菌などを死滅させる効果はあります。</p> <p>感染対策としては, タオルは洗濯乾燥を十分行ってから, 使用することタオルウォーマーからの, タオルの出し入れの際に清潔に取り扱うことがポイントになります。</p> <p>以上を参考にしてみてください。</p> <p>なお, タオルウォーマーは, 正しく扱わないと細菌等の繁殖の可能性があります。(感染症が発生した事案があります。)ので, 利用法については取り扱い説明書を十分確認してください。</p> <p>タオルウォーマーは, 取り扱いが難しいため, 施設によっては使用をやめて, 洗面器に湯をはりタオルを絞りその都度, 清拭を行っている施設もありますので参考までにお知らせします。</p>

